

平成30年4月18日

各位

会社名 ピクセルカンパニーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉田 弘明
(コード番号 2743 JASDAQ)
問合せ先
役職・氏名 取締役管理本部長 山元 俊
電 話 03-6731-3414

ブロックチェーン技術を用いたスマートコントラクトシステムの開発受託事業の開始に関するお知らせ

当社は、当社グループのフィンテック・IoT事業（当社、当社の連結子会社であるピクセルソリューションズ株式会社（以下「PXS社」といいます）及び海伯力（香港）有限公司）において、ブロックチェーン技術を用いたスマートコントラクトプラットフォームであるイーサリアム及びNEOをベースとした透明性・信頼性の高い取引を実現するシステムの開発（トークンの開発を含む）受託事業を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. フィンテック・IoT事業の概要

PXS社は、金融機関向けのシステム開発や電子的封印技術を利用したIoTデバイス（スマートタクシーメーター）開発・製品化に取り組むとともに、仮想通貨関連事業（マイニング事業）を開始しております。また、PXS社、当社ブロックチェーン事業部及び海伯力（香港）有限公司の3社が連携する形で、ブロックチェーン技術を用いた事業の事業推進を行い、当社グループが培ってきた技術やノウハウを活かした事業シナジー及び事業領域拡大による収益基盤の拡充に努めております。当社グループは「AI」、「ブロックチェーン」、「IoT」が当該事業の成長に繋がり、当社グループ全体での事業シナジーに資するものと考えております。

昨今、金融分野ではAIやRPA（※1）などITの導入が活発であり、当社グループとしてもブロックチェーン技術を用いたスマートコントラクト（以下「スマートコントラクト」といいます）は同分野での親和性が高く、今後ますますの普及が進むものと考えております。また、スマートコントラクトは他業種への汎用性も高く、今後は金融分野以外においても普及が進むものと考えております。当社はスマートコントラクトの今後の市場成長性や当社グループが培ってきたノウハウや技術を転用でき、当該事業とのシナジーが得られることや複数社より受注検討のオファーを得たことからスマートコントラクトシステムの開発受託事業に着手することといたしました。なお、当社グループは当面のシステム開発においてスマートコントラクトのオープンソースであるイーサリアム及びNEOをベースプラットフォームとしたシステムの開発（トークンの開発を含む）受託事業を行う予定でおります。

※1. RPAとは、Robotic Process Automationの略で、ロボットによる業務自動化の取組みをいいます。

2. スマートコントラクトについて

スマートコントラクトとは、取引履歴などをコンピューターネットワークで分散して記録・管理する技術であるブロックチェーン上で動くプログラムであり、決済期間の短縮や不正防止、仲介者を介さないことによるコスト削減にも寄与すると期待されており、各国で取り組みが行われています。スマートコントラクト

は、ユーザー同士が直接取引を行う非中央集権型のサービスを実現でき、社会に大きな変化をもたらす可能性があるものと考えていることから、当社グループにおいて開発受託に取り組むものであります。

また、当社グループの開発受託するスマートコントラクトシステムは、ベースプラットフォームとしてイーサリアム及びNEOを採用いたします。

イーサリアムは現在、市場にある仮想通貨及びトークンのプラットフォームに最も多く採用されており、NEOは、多彩な開発言語を用いることが可能な中国初のパブリックブロックチェーンプロジェクトとして、今後の普及が見込まれております。NEOは、Java、#C、Pythonなど多彩な言語によりスマートコントラクトを実行できるため、開発エンジニアへの汎用性が高いことから、当社グループのエンジニアの転用や外部からのエンジニアの確保も行いやすくなるものと想定しております。前述のとおり、イーサリアムをベースプラットフォームとして採用することで、市場ニーズに順応したシステムの開発が可能となり、NEOをベースプラットフォームとして採用することで、NEOの普及に伴う市場拡大によるシェア獲得が可能になるものと考えております。これらが当社グループにおけるフィンテック・IoT事業の今後の成長及び事業シナジーの創出につながるものと想定しております。

3. 本決議における具体的なブロックチェーン技術を用いたスマートコントラクトシステムについて

- ・ トークン・ウォレットの開発受託
- ・ KYCシステムの開発受託（※2）
- ・ 仮想通貨交換所システムの開発受託

※2. KYCとは、Know Your Customerの略で、新規に口座を開設する際に、銀行から要求される、顧客本人の身元確認における書類手続きの総称です。

4. 事業担当部門

当社ブロックチェーン事業部（平成30年4月1日付 設立）

ピクセルソリューションズ株式会社

海伯力（香港）有限公司

※海伯力（香港）有限公司は、NEOコミュニティ（中国）との連携、海外企業との取引のハブ機能及び当社グループの営業支援を行う予定です。

尚、当社グループは、各国での関係法令を順守し、今後の事業において、登録やライセンス等が必要となる場合には、速やかに登録等のための申請を行う予定です。

5. 開発・受託事業の開始時期について

平成30年4月開始

※現在、受注見込み先との開発スケジュール等の協議を開始しております。

6. 今後の見通し

本件により、当社グループの業績は中長期的に拡大していくことを想定しておりますが、現時点では、受注までには至っておらず、現在の受注見込み先から受注した場合においても連結業績に与える影響は軽微であります。

以上